

NPO法人 相馬フォロアーチーム

ニュースレター 10月号

発行日 平成24年10月1日

だんだんと気温も下がり始め秋らしい気候になって来ました。皆様はいかがお過ごしでしょうか？ふと気が付くと蝉の鳴き声から鈴虫の音色に変わり、季節の移り変わりを日々感じます。

ニュースレター10月号では、寺子屋事業、心のケアの研修、教職員へのメンタルヘルス支援、放射性物質の測定について掲載させて頂きました。

これからも相馬市の子どもたちの笑顔のために頑張っていくので、宜しくお願い致します。

\*\*\*\*\*

## 寺子屋事業

6月から東京大学と連携し、仮設住宅に入居している小中学生を対象として、学生ボランティアによる学習支援活動を実施しています。6月、7月、9月とこれまで土曜・日曜計10日行い、参加した子どもの数は、小学生が延べ238人、中学生が28人でした。寺子屋事業は10月以降も実施する予定です。東大生に勉強を教えてもらう機会はなかなかないと思うので、子どもたちはとても良い経験になっているようです。



\*\*\*\*\*

## 心のケアの研修

相馬フォロアーチームでは、心のケアについての研修の講師なども務めさせて頂いております。夏休みには、相馬地方小学校教育研究会（スクールカウンセラーがみる東日本大震災・原発事故における児童生徒の現状と課題）、南相馬市養護教諭研修会（大震災や原発事故・放射線等による心身の健康に問題を生じる児童・生徒への支援について）、相馬市教育研究会夏季研修会（ストレスを抱えた児童に対してあなたならどうする？）の講師を担当させて頂きました。メンタルヘルス向上のために研修などの講師も頑張っていきたいと思っております。



# 教職員へのメンタルヘルス支援

子どもたちの支援だけではなく、教職員の方々のメンタルヘルス向上のための活動も行っております。私たちが支援をさせて頂いている学校の教職員を対象に、年2回～3回、保健師によるストレスや健康相談のための個別面接を行っています。また、希望に応じてスクールカウンセラーによるカウンセリングなども行っています。学校で子どもたちが元気に過ごせるのは先生方のおかげなので、今後も先生方のお力に添える活動をしていきたいと思っております。



\*\*\*\*\*

# 放射性物質の測定

相馬市では家庭菜園で収穫した野菜も安心して食べられるように放射性物質の測定をしてくれます。相馬フォロアチームの事務所で収穫したゴーヤも放射性物質の測定をして頂きました。結果は、セシウム 137・134、ヨウ素 131 とも不検出でした。また、学校では子どもたちが安心して給食を食べられるように放射線測定員の方が給食を毎日測っています。校庭には測定器が設置してあるので、一目で放射線量がわかり、過度な不安を抱かず生活をする事ができています。



お子さんのご様子でご心配なところはありませんか？

事務所にて、無料の相談も承っております。下記まで、お気軽にご連絡ください

【地図】

【お問い合わせ先】



〒976-0042  
福島県相馬市中村2丁目2-15  
Tel : 0244-35-6200  
Fax : 0244-35-6215  
Mail : sft@bz04.plala.or.jp  
HP : <http://www.soma-ft.org/>  
Twitter : somaft